



まだまだ日中は暑い日が続いています。スポーツDayを経験した子どもたちは、友達を誘い、異年齢児が混じって繰り返しリレーやサーキットをしています。ACの児童が活動する姿を見て、「玉入れがしたい」「綱引きはいつするの?」と楽しみにしていました。スポーツDayを終えた子どもたちはこのような、経験をしています。



【リレー】幼児だけで遊びを進めることができるように、選んだ遊びの時は赤と青の2チームでしています。一緒に走る友達と手をつないで順番を待ちます。仲間に入ったはな組も2日目には後ろを向いて手を伸ばしてバトンをもらい、もらうとすぐに走るようになりました。そら組ほし組は、「ここに並ぶんよ」「まだ(コースに)出ないよ」と教えています。



【サーキット遊び】リレーのコースに平均台、ハードル、フラフープ等を置いて、バランスよく渡る、リズムよく飛び越える、くぐる、けんばをする等の動きを楽しんでいます。少し難しいことにも挑戦する気持ちを育てていきたいと思います。



【綱引き】児童が綱引きをする様子を見て、自分たちもしたいという気持ちになりました。始めは、綱の持ち方、力の入れ方、同じチームの友達とタイミングを合わせることが難しかったのですが、少しずつコツをつかんでいます。教師対子どもたちの対決は、教師が完敗し、飛び上がって喜ぶ姿がほほえましかったです。



【玉入れ】ほし組は、最初は赤だけで試みて、たくさん入る経験をしました。この日は、そら組ほし組が2つのチームに分かれてしました。膝を曲げて上にジャンプする、玉を上につわっと投げる、チームの友達と勝ったらジャンプして一緒に喜ぶ経験と、負けたら悔しそうな表情ですが次こそは!という気持ちも感じています。



そら組ほし組の玉入れを見て、次ははな組も! 投げ方もジャンプの仕方、入らなくてもすぐ次の玉を拾って投げることも上手です。そら組ほし組と同じ遊びをしたいという意欲が育ってきています。

きりとせん

読まれた感想・ご意見などありましたら教えてください。園長だより7 ()組 園児名()